梅毒検査を受けたあなたへ

**今回の検査で、あなたは梅毒に感染していないという結果でした。**

**ただし、感染の機会から２～3か月以上経過していない場合には、**

**念のため、もう1度検査を受けることをお勧めします。**

◎梅毒は、性行為によって粘膜や皮膚の小さな傷から感染します。

**症状が自然と消えて、**

**治ったと思い込むことがある。**

**オーラルセックス（口腔性交）でも感染、**

**キスでも感染する。**

**免疫ができないので、**

**治療しても何度でも感染する**

**症状がなくてもパートナーを**

**感染させることもある**

**免疫ができないので、**

**治療しても何度でも感染する**

**予防には、不特定多数の人との性行為を控えること、**

**コンドームを正しく使うことが有効です。**

**★女性が感染して治療しないでいると、**

**妊娠した際に、お腹の赤ちゃんに感染することがあります。**

◎梅毒の症状

|  |  |
| --- | --- |
| **第1期**  **感染後3週～** | **感染した場所（性器、肛門、口）にできもの、ただれ、しこりができるか、**  **または、症状がない。治療しなくても約1か月で症状が消える。** |
| **第2期**  **感染後3か月～** | **手のひら、足の裏など全身にバラ疹（発疹やぶつぶつ）ができる。**  **治療しなくても、数週間～数か月で症状が消える。** |
| **潜伏梅毒** | **症状がないまま何年も経過するが、脳、眼、神経、内臓で感染症状が進行。** |
| **後期梅毒** | **感染から数年～数十年後に眼、心臓、血管、神経に症状が現れる。** |

◎梅毒検査を受けるには

**症状がある場合、パートナーが感染している　→　医療機関へ**

**症状はなく、パートナーの感染も不明だが心配　→　保健所へ（無料・匿名）**

保健所名